

◆東京湾夜景クルーズ×ラブライブ！スーパースター!! in さるびあ丸

東海汽船株式会社とアニメ「ラブライブ！スーパースター!!」とのコラボイベント「東海汽船東京湾夜景クルーズ×ラブライブ！スーパースター!! in さるびあ丸」の追加日程が決まった。本イベントでは、東京竹芝桟橋と神津島などの東京諸島を結ぶ定期船「さるびあ丸」が毎週土日の横浜寄港日に実施している横浜～東京竹芝間での「東京湾夜景クルーズ」において、コラボ御船印付乗船券を販売するほか、船内装飾をラブライブ！スーパースター!!仕様にし、船内売店でコラボグッズの販売も行う

船旅・横浜港から東京港へ

横浜港は、船舶の出入港に最適な条件に恵まれた天然の良港で、1859年6月2日に国際貿易港として開港した。開港当時の横浜は港の施設がほとんどない小さな漁村だったが、開港すると現在の大さん橋付近に2カ所の波止場がつくられ、外国からの船舶が輻輳する港として発展、世界屈指の国際貿易港として栄えてきた。

客船ふ頭として親しまれている大さん橋ふ頭は、1889年（明治22年）から1896年（明治29年）にかけて建設され、関東大震災や太平洋戦争で甚大な被害を受けたが、その後も港の整備は続けられた。

1964年（昭和39年）には東京オリンピックを機に、大さん橋ふ頭に客船用の施設を整え、港と街の調和を図り新しい横浜のウォーターフロントをつくり出す「みなとみらい21計画」などがスタートし、市民に親しまれる港とするため、帆船日本丸・横浜みなと博物館、赤レンガ倉庫、臨港パーク、象の鼻パーク、海の公園、八景島などが整備された。

大さん橋国際客船ターミナル

外国との海の玄関口である大さん橋国際客船ターミナルは6度の建設・増改築を経て現在は7代目。大さん橋を側面から見ると、ターミナル建物の屋上は、ゆったりした2つの山がうねっている。これは波のうねりをイメージしたもので、水面に浮かぶくじらの背中のように見える。

山下公園側や赤レンガ倉庫側の眺望をも見渡せるポイントで、静かに海を眺めながら、遠く外国の地へ思いを馳せるのは今も昔も変わらないのだろう。休日のひととき、親しい人と過ごす空間にもなっているようだ。

山下公園

山下公園は、関東大震災のがれきを埋め立てて昭和5年3月に開園した公園。海への眺望、記念碑や歌碑など見どころも多く、横浜ベイブリッジや港を行き交う船の眺めがロマンチックだ。童謡で有名な「赤い靴はいてた女の子」像や、姉妹都市であるアメリカ・サンディエゴ市寄贈の「水の守護神」など、海外との豊かな交流を感じさせる記念碑がある。また、係留している「氷川丸」を見学することができるほか、目の前にそびえ立つマリントワーからは、横浜港全体を眺めることもできる。

東京・竹芝客船ターミナル

JR浜松町駅から徒歩5分のところにある東京諸島への玄関口「竹芝客船ターミナル」は、臨海新交通システム（ゆりかもめ）の「竹芝駅」とも直結しているので、アクセスも良好。待合所前の広場は「マストの広場」と呼ばれ、常夏をイメージする庭園が広がる、知る人ぞ知る都会のオアシスでもある。

この機会に、横浜港から東京港の船旅を堪能してほしい。

東海汽船とアニメ「ラブライブ！スーパースター!!」コラボ企画 コラボイベント実施概要（2021年12月15日現在）

※船内では本イベントの他、MCによる夜景案内、軽食・ドリンクの販売等がある

☆日 程

【2021年】▽12月26日

【2022年】▽1月9日 ▽1月16日 ▽1月22日 ▽1月23日

☆料金(御船印付)

大人1500円 子ども(小学生)1000円 ※消費税、燃料油価格変動調整金含む

☆夜景クルーズ行程 【横浜・大さん橋】

受付時間：16時～18時

出 航：18時10分 横浜・大さん橋

船上からの夜景を楽しみながら東京・竹芝栈橋に19時45分頃に着栈

☆予約について※乗船数に限りがあるので、事前の予約が必要となる

コラボ御船印付乗船券はWEB予約のみ受付で電話予約不可

—イベント詳細—

東海汽船HP <https://www.tokaikisen.co.jp/news/268222/>

アニメ「ラブライブ！スーパースター!!」<https://www.lovelive-anime.jp/yuigaoka/>

「海員だより」